

白木産業廃棄物最終処分場増設事業に係る環境影響評価準備書への意見とその取り扱いについて

1 事業計画

該当部分	意見の概要	意見の取り扱い案	答申案該当部分
2-7	搬入物の管理の方法とそれを徹底するため、どのようにするのか。(安藤委員)	処分できない産業廃棄物が混入されていないか排出側での確認を行うなど、更なる搬入管理の強化を図るための具体的な対策を検討するよう求めます。	1

2 (1) 大気環境

該当部分	意見の概要	意見の取り扱い案	答申案該当部分
7-9~ 11	廃棄物の埋立に伴う粉じんの予測に用いた類似事例については、粉じんの飛散調査時の風向、風速及び天気などが示されていない。明確な条件が示されないのであれば、修正する必要がある。(宮田委員<文書による意見>)	粉じんの予測に用いた類似事例については、風向、風速及び天気などを明らかにするよう求めます。	2-(1)ア
7-25	騒音振動に係る環境保全措置をどの様に担保するのかについて記載する必要がある。(於保委員) 廃棄物運搬車両の走行に伴う道路交通騒音の影響が懸念されることから、民家周辺を通過する際は、徐行を徹底するなど騒音の低減に努めること。(安芸高田市)	廃棄物搬入車両の走行による道路交通騒音を低減するためのより具体的な対策について検討し、その内容を評価書に記載するよう求めます。	2-(1)イ

2 (2) 水環境

該当部分	意見の概要	意見の取り扱い案	答申案該当部分
3-29	過去に放流水でジクロロメタンが検出され、その原因が型枠用剥離剤の使用によると断定されているが、浸透水の排水基準値を下回っているものの、この他の有機性化学物質も検出されていることから、それらの物質が剥離剤に由来するものであることを確認する必要がある。(安藤委員)	過去にジクロロメタン以外の有機性化学物質も検出されていることから、造成工事で使用した有機溶剤に由来するものかどうか、因果関係を明らかにするよう求めます。 今後、使用する有機溶剤等について事前に成分等を確認するとともに、浸透水等への汚染防止のための対応策を検討するよう求めます。	2-(2)ア

7-67	地下水で基準値を上回る砒素、鉛が検出されているが、できれば自然由来とする正確な根拠を示せるような調査を行う必要がある。(於保委員)	地下水で検出された鉛及び砒素の原因が自然由来とするより正確な根拠を示せるような地下水や地質の調査を検討するよう求めます。	2-(2)イ
------	---	--	--------

2(3) 動物、植物

該当部分	意見の概要	意見の取り扱い案	答申案該当部分
7-86	クマタカが重要種調査で確認できなかったということを記載すべきと思う。(水田委員)	事業者から、評価書ではクマタカについては現地調査で確認できなかった旨を記載するとのことであったので、答申案には盛り込まない。	-
7-90~100	昆虫の調査においては、発見された全ての種名を網羅して、詳細な資料を示していただきたい。(水田委員)	事業者から、評価書では現地調査で確認できたすべての種名を記載するとのことであったので、答申案には盛り込まない。	-
7-147~160	植物の調査においては、調査されたものはきちんと報告すべきである。(関委員)		

2(4) 景観

該当部分	意見の概要	意見の取り扱い案	答申案該当部分
7-198	法面等を緑化することにより、地域景観資源が増加するというのは言い過ぎではないか。環境保全措置の内容とフォトモンタージュの緑の景観が乖離しているのではないか。(矢野委員)	景観の予測にあたっては、環境保全措置を見込んだフォトモンタージュを作成し、適正な予測・評価を行うよう求めます。	2-(3)

2(5) その他

該当部分	意見の概要	意見の取り扱い案	答申案該当部分
2-5	処分場の高さとしてはかなり高いと思われるが、それが全国的に見ても高いようであれば、かなり危険な領域に入ってきていると判断できる。(吉国副会長)	広島県内及び他の政令指定市等の同様な規模の事例を調べた結果、最大規模の埋立高でした。(別紙資料4)	2-(4)
	集中豪雨のような異常な降雨があった場合の排水や廃棄物の堆積による地盤崩壊の問題について、どのような措置がとられているのか。(宮田委員)	集中豪雨等に伴う自然災害も含め、崩壊等を生じないように法面の状況を継続して調査し、必要に応じて適切な措置を講じるよう求めます。	